

所属 教育学部		職名 教授	氏名 野井 未加	学位 修士	兼任している研究科 教育学研究科
研究分野 心理学およびその関連分野			研究分野のキーワード 心理アセスメント、極低出生体重児、発達援助、母子支援、保育コンサルテーション		
学歴					
職歴					
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
学術論文					
社会性の発達に遅れがみられる極低出生体重児に対する母子支援活動の効果―人・物への関与状態の分析を通して―	単著	2023年03月	愛知淑徳大学教育学会 学び舎―教職課程研究―第18号		63頁～71頁
早産で出産した経験のある母親の「思い」―母親が綴った日記を基にしたインタビュー調査から―	共著	2024年03月	長崎大学教育学部 長崎大学教育学部紀要第10集	宮津寿美香・野井未加	共同研究につき本人担当部分抽出不可能
NICU入院中のハイリスク新生児の母親における心的帰属の傾向とその変化に関する研究	単著	2026年03月	愛知淑徳大学 学び舎―教職課程研究―21		39頁～46頁
学会発表					
重度の障害のある同胞と暮らすきょうだいの心理社会的体験―当事者の語りの分析から―	共同発表	2022年06月	2022第69回日本小児保健協会学術集会(三重県総合文化センター(於三重県))		
シンポジウム「多様性の時代における動作法～治療モデルを超えて～」	共同発表	2023年10月	東海・北陸心理リハビリテーション研究会・第40回研究大会(愛知教育大学)		
作品・制作等					
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					
2002年10月～現在	日本リハビリテーション心理学会				
2020年09月～現在	日本心理臨床学会				
2021年04月～現在	日本教育心理学会				
2021年12月～現在	日本特殊教育学会				
2022年01月～現在	日本発達心理学会				
社会活動					
2004年04月～現在	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨床心理センター研究員				
2019年04月01日～現在	西南女学院大学研究所共同研究「重篤な疾患を抱える子どものきょうだいに対するパフォーマンスアーツを活用した支援の検討」共同研究者				
2023年02月15日～ 2023年03月15日	名古屋市女性会館令和4年度後期主催講座「心理学でワタシと向き合う」(計4回)の講師を務めた。				
2023年11月06日～ 2023年12月04日	名古屋市女性会館令和5年度後期主催講座「なごや女性カレッジ【愛知淑徳大学連携講座】ワタシとアナタで高める力!～社会で生かせる力を育てよう!～」(計5回)の講師を務めた。				

2024年06月19日	名古屋市女性教員自主研修会にて「チームビルディングとチームコラボレーション」についての講師を務めた。	
2025年02月10日 ~ 2025年03月17日	名古屋市女性会館令和5年度後期主催講座「なごや女性カレッジ【愛知淑徳大学連携講座】リーダーシップに必要な力(計5回)の講師を務めた。	
教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
遠賀中間地区保育協会オンライン研修会e-ラーニング教材(発達理解1：総論)	2021年03月10日 ~ 2024年03月31日	遠賀中間地区保育協会の会員向けにe-ラーニング教材を作成した。「発達理解1：総論」では、子どもの発達原理に基づいた発達アセスメントの目的・方法を解説したうえで、単に子どもを特定の障がいなどにカテゴライズするのではなく、子どものこころを理解し保育する際の留意点について説明した。
遠賀中間地区保育協会オンライン研修会e-ラーニング教材(発達理解2：各論)	2021年03月10日 ~ 2024年03月31日	遠賀中間地区保育協会の会員向けにe-ラーニング教材を作成した。「発達理解2：各論」では、子どもの「気になる行動」=大人が「理解し難い行動」と位置づけ、「理解し難い行動」に遭遇した際にはすぐに「解釈」「カテゴライズ」するのではなく、「観察し、事実をそのまま記録すること」「かかわり方を変えた際の子どもの行動の変化の有無を観察・記録」することと、一人一人の子どもに子どもに合ったかかわり方を模索していくことの重要性を説いた。また後半では、いくつかの事例を用いて子どものこころの理解と対応について具体的に解説した。
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
文学部学生生活運営委員会委員	2021年04月 ~ 2022年03月	
教育学科教務委員	2022年04月 ~ 2024年03月	
文学部学生生活運営委員会委員長	2022年04月 ~ 2025年03月	
教育学部設置準備WG	2022年10月 ~ 2025年03月	
教育学研究科FD及び自己点検・評価委員会	2024年04月 ~ 現在	
教育学部教員資格審査委員会	2025年04月 ~ 現在	
教育学部倫理委員会	2025年04月 ~ 現在	
教育学部教務委員会	2025年04月 ~ 現在	
Ⅴ 資格・免許、特許等		
資格・免許		
2001年04月01日	公益団体法人日本臨床心理士会資格認定協会 臨床心理士	
2002年11月09日	日本リハビリテーション心理学会資格認定協会 スーパーバイザー資格	
特許等		